

●施設の概要

施設名	長良公園	所管課	都市建設部 公園整備課
所在地	岐阜市長良城之内1466-10		
指定管理者名	長良公園ホールディングス		
指定期間	令和 4年 4月 1日 ~ 令和 9年 3月31日		
選定方法	☒ 公募 ☐ 非公募		
料金制	☐ 使用料 ☐ 利用料金 ☒ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	66,490,000円		
施設の設置目的	長良公園は、本市を代表する花と緑の公園であり、市民のみならず県外からも多くの方が訪れ散策やレクリエーション等を楽しむ場として設置		
施設概要	・公園種別 地区公園 ・開設年月 平成5年3月 ・開設面積 70,290㎡ ・主な施設 沈床花園、遊具広場(大型複合遊具等)、芝生広場 ・その他の施設 多目的広場兼臨時駐車場、軽スポーツ研修センター、トイレ、管理棟、駐車場(無料)ほか		

●利用状況

単位：名

		研修センター	バターゴルフ	一般来園者	利用者合計
R2年度	上半期	2,896	464	118,320	121,680
	下半期	5,747	962	211,267	217,976
	合計	8,643	1,426	329,587	339,656
R3年度	上半期	3,134	528	161,957	165,619
	下半期	4,649	1,002	214,372	220,023
	合計	7,783	1,530	376,329	385,642
R4年度	上半期	4,130	574	176,167	180,871
	下半期	4,892	888	227,440	233,220
	合計	9,022	1,462	403,607	414,091
R5年度	上半期	4,313	625	170,556	175,494
	下半期	5,208	789	212,379	218,376
	合計	9,521	1,414	382,935	393,870
R6年度	上半期	4,880	652	183,591	189,123
	下半期	5,481	1,015	233,295	239,791
	合計	10,361	1,667	416,886	428,914

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項 (運営業務について)	履 行 状 況 (実施内容・時期等)
利用者 サービス	1 公園利用者や市民への対応	身障者用の車椅子2台とベビーカー1台を常設し、歩行が困難な方やお子様連れの方にも公園を快適に利用できるよう、環境整備を行った。
	2 軽スポーツ研修センターの管理	軽スポーツ研修センター研修室の受付（午前9時～午後5時）、利用者の接客、施設周辺の除草及び落葉清掃を毎日行った。 毎月1日の利用申込受付は、開館1時間前からとなる午前8時から対応した。
	3 軽スポーツ広場の利用申請・イベント等主催者との連絡調整	軽スポーツ広場を利用する各団体が円滑に利用できるよう連絡調整を行った。
	4 安全、防犯対策	安全・安心に公園を利用できるよう、日中は職員による見回り、夜間は警備会社に依頼し、20時・1時・6時にパトロールを行った。
	5 防災及び災害対策	災害時等の対応に備えるため、危機管理体制や自衛災害救助隊、消防隊等の組織図を作成した。 また、本園は広域避難場所に指定されているため、避難者支援として、保存用食品（飲用水、カンパン、自販機の災害対応機種の設置）、暖房、煮炊き用ストーブ・薪を常備した。
	6 遊具点検	チェック表を作成し、目視による毎日の点検及び月例点検を行った。 また、年1回の専門業者による定期点検も行った。
	7 駐車場の管理	混雑状況や事故防止など、駐車場が適切に利用されるよう、利用状況を職員による巡回やモニターで確認を行い、適宜対応を行った。
	8 沈床花園の管理	中央2箇所にはバラ園を設置、園内にはペコニア・ペチュニア・サルビア・ガザニア・マリーゴールド等の花を植栽するなど、四季の移り変りを楽しめる花園づくりを行った。 また、快適に過ごせるよう、花園および小川の清掃を定期的に行った。
	9 パターゴルフ場の管理	子ども用ゴルフクラブやカラーボールを準備し、幅広い世代の方が楽しめるよう利用促進に努めた。 下半期には1015名の利用者があった。（前年度比29%増）
	10 樹木の名札作成、設置	緑化推進を啓発するため、自然に馴染んだ木製の板に花や樹木の名称を手書きで描いた樹木札を作成し、緑への関心や園内を楽しんで散策していただけるよう、環境整備に取り組んだ。 来園者から、木の名前が分かり、楽しんで散策できると好評を得ている。
	11 広報の方策について	SNS（GoogleマイビジネスやInstagram）を活用し、花の開花状況やイベント情報など、長良公園の魅力や情報を発信した。 また、来園者が快適に過ごせるよう、園内でのルールや注意事項等を園内各所の掲示板やホームページに掲載し、来園者に周知した。

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況		
		履行状況	履行実施月	備 考
自主事業・ 提案事業	1 メタセコイアの森 コンサート	実施	10月14日 11月9日 11月17日	市内の高校や大学と連携したコンサートをはじめ、プロの演奏者や岐阜の市民乐团によるコンサートなどを春と秋に行った。 今期は、三四朗、岐山高校吹奏楽部、岐阜大学吹奏楽団のコンサートを実施した。 (参加者：各回約250名)
	2 ヨガ教室	実施	12月6日 3月14日	健康増進・ストレス解消等心身のリラックスに役立つ健康法として、ヨガ教室を開催した。 (参加者：各約30名)
	3 アウトドアまつり	実施	11月3日	新幹線・バス乗車体験（岐南工業高校協力）、バルーンアート（岐阜市シニアリーダー協力）、シャボン玉アート、ドングリ無料配布、自然体験工房等を開催した。 (参加者：約1,500名)
	4 ユネスコ子ども会	実施	10月25日 12月21日	折り紙、フライングディスク、ドッジボール等の遊びを提供する岐阜大学ユネスコ学生クラブ主催の子ども会の開催にあたり、参加者募集等の広報活動や、会場設営に必要なテントや備品提供等の支援を行った。(参加者：約30名)
	5 バラの教室	実施	11月17日 2月16日	バラの接木・剪定等、育て方や管理について、専門の講師を招き、講習会を行った。 (参加者：各約30名)
	6 太極拳教室	実施	10月13日 3月9日	ストレス解消・疲労回復・ダイエット等の健康増進に役立つ健康法として、愛好者が増えている太極拳教室を開催した。 (参加者：約30名)
	7 花まつり	実施	3月20日	花苗無料配布、バルーンアート（岐阜市ジュニア・シニアリーダー協力）、地震体験車（岐阜北消防署協力）、シャボン玉アート、自然体験工房等、多くの利用者に参加いただいた。 (参加者：約1500名)
	8 イルミネーション開催	実施	12月16日 ～25日	市内の高校生や地元まちづくり団体と共催し、沈床花園をLED電球で装飾をしたイルミネーションを開催した。 (10日間で約8000人の入場)
	9 パターゴルフ場改修	実施	3月	パターゴルフ場の改修（芝張替え）を行い、利用者の利便性を高めた。
	10 オーガニックマルシェ の開催	実施	月に2回 (4～3月)	地元の長良地区の住民を中心とする実行委員会を設立し、環境にやさしい作物等を中心にマルシェを月2回開催した。
	11 公園の動植物に関する 図鑑の配付	実施	通年	緑化推進を啓発するため、花、樹木、雑草、チョウ・トンボの各図鑑を作成し、来園者へ無料配布を行った。
	12 運営協議会	実施	2月25日	地元関係者による公園の運営管理に関する意見・要望等を伺う運営委員会を開催し、意見交換を行った。
	13 ホームページの充実	実施	2月	研修センター、軽スポーツ広場、パターゴルフの利用方法や設備内容についてホームページに掲載し、公園の利用促進と情報発信に努めた。
	14 障がい者就労支援 事業所との連携	実施	通年	障がい者就労支援事業所の利用者と連携し、除草などの軽作業を行った。
	15 社会参加活動の 受け入れ	実施	随時	「長良公園さくらの会」の花壇作り等、宗教法人天理教(毎月第1日曜日)による清掃活動の受け入れを行った。

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況		
		履行状況	履行実施月	備 考
施設管理	1 建物、工作物、設備維持 管理 業務	実施	通年	年1回の法定点検、月例点検、日常点検を実施した。月例点検・日常点検は、チェックリストを作成し、点検を行った。
	2 保安警備業務	実施	通年	安全・安心に公園を利用できるよう、日中は職員による見回り、夜間は警備会社に依頼し、20時・1時・6時にパトロールを行った。
	3 園内清掃業務	実施	通年	朝と終業時間前に、園内清掃を行った。
	4 便所清掃業務	実施	通年	トイレ点検表に基づき、清掃や午前・午後の巡回点検およびトイレトペーパーの補充を行った。
	5 芝生管理	実施	通年	芝生管理専門員による芝生広場等の芝生の養生（雑草の除草、施肥、刈込、散水等）に努めるとともに、芝が剥けている部分の補植を行った。
	6 除草・草刈	実施	通年	花壇や植栽帯等について、除草や草刈り機による草刈を適時行った。さらに、草の生育期である春から秋は、芝刈機による週1～2回の草刈り作業も行った。
	7 樹木管理	実施	通年	適正に樹木を管理するため、低木・高木の剪定、枯木や枯枝等の監視、撤去を行った。
	8 花壇等管理	実施	通年	園内に、宿根、球根、一年草約80種類50,000株を植栽し、除草、施肥を行った。主な花の入荷先である岐阜農林高校と花苗の種類等の協議を行いながら、協働で花壇作りを行った。特に、皇帝ダリアの栽培に力を入れた。
	9 水路等の清掃	実施	通年	沈床花園の水路を清潔に保つため、月2～3回の清掃活動を行い、園内美化に努めた。また、園内側溝や排水樹の清掃等も適宜行った。
	10 公園隣接地等の管理	実施	通年	周辺道路の落葉清掃作業等を随時行った。
	11 遊具点検	実施	通年	チェック表による毎日の目視による点検に加え、月例点検としてより精度の高い点検を実施し、遊具の安全性確保に努めた。また、専門業者による定期点検も実施し、危険と思われる箇所については部品の交換を行った。

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況（実施内容、時期等）
施設修繕	修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕、整備	1 トイレ関連の修繕等 1) 蛍光灯球取替え（随時） 2) 配管取替え（10月） 2 遊具施設の修理 1) 蛇口取替え（12月） 2) 児童用コンビネーション遊具金具取替え（12月） 3 その他施設の修繕等 1) スピーカー取替え（12月） 2) フードコーナー冷凍庫取替え（1月） 3) フードコーナー排水管清掃（1月） 4) バスケットボールゴールネット取替え（10,1月） 5) 竹柵修理（10月、1月、2月）
危機管理・法令遵守	その他の留意事項、関係法令の遵守、個人情報の保護、非常時の対応策について	・公園を快適に利用いただけるよう、来園者への積極的な挨拶や、親切な対応を心掛けた。 ・法令遵守を徹底し、利用者目線に立ち、模範となる行動に心がけた。 ・個人情報保護条例を遵守した。 ・危機管理マニュアルに基づいて対応した。 ・災害時等の対応に備えるため、非常用食料（飲料水、カンパン）をはじめ、ブルーシート・緊急用タンカ・煮炊き用の薪などを配備した。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	公園利用者420名から回答を得た。 （実施期間：令和6年10月1日～令和7年3月31日）
利用者アンケートの実施結果	○公園利用者：420名 1) 年齢 10代 7%、20代 6%、30代 30%、40代 21%、50代 10%、60代 10%、70代以上 16% 2) 性別 男性 42%、女性 58% 3) 住所 長良地域 21%、市内（長良地域除く）44%、市外 20%、県外 12% 4) 来園形態 家族 68%、友人 10%、一人 13%、その他 2% 5) 公園を知ったきっかけ 前から知っていた 88%、ホームページ 2%、口コミ 2%、広報誌 0%、SNS 1%、その他 7% 6) 来園回数 初めて8%、ほぼ毎日 4%、週1回程度 7%、週2～3回 9%、月1回程度 23%、月2～3回 14%、年1回程度 10%、年2～3回程度 26% 7) 来園目的 大型遊具 44%、園路での散歩 6%、芝生の広場 21%、樹木での憩い 20%、花や花壇 8% 8) 花の種類や花壇の植栽について 大変満足 36%、満足 35%、普通 28%、やや不満 1%、不満 0% 9) 満足度ハード面 大変満足 48%、満足 35%、普通 17%、やや不満 0%、不満 0% 10) 満足度ソフト面：（大変満足・満足合計78.6%） 大変満足 43%、満足 35%、普通 20%、やや不満 1%、不満 0% 11) 職員の対応：（大変満足・満足合計67.3%） 大変満足 39%、満足 28%、普通 32%、やや不満 0%、不満 0% 12) 総合満足度：（大変満足・満足合計86.9%） 大変満足46%、満足41%、普通13%、やや不満 0%、不満 0% 13) 次回の利用について 次回も利用する 93%、利用したいと思う 7%、どちらとも言えない 0%、多分来ないと思う0%、来ない0%
	○評価対象となる項目 1)満足度ソフト面：（大変満足・満足計78.6%） 2)職員の対応：（大変満足・満足計67.3%） 3)総合満足度：（大変満足・満足計86.9%）
利用者からの要望・苦情と対処・改善	研修センターを初めて利用するが、利用方法をわかりやすくしてほしい。 →ホームページに、研修センター、軽スポーツ広場、パターゴルフ場の利用方法や設備内容を掲載した。 今後、研修センターの予約状況についてもホームページで案内できるよう準備を進めており、5月末に運用を開始する予定である。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等 利用が確保 されること	市民が平等に利用できるための 基本的な考え方についての 評価	○有料公園施設や駐車場の利用について平等性を保つ姿勢や方策を実施している	A	A	A
			○法令等で禁止されている行為、危険行為、迷惑行為について使用の制限などを実施している	A	A	A
		当該都市公園に関する情報の公開、広報の方策についての評価	○当該都市公園について、広く利用情報を公開、発信する姿勢、方策を実施している	A	A	A
	区分評価					A
効果性	事業計画書の内容が、 対象施設の 効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	事業計画書の内容における基本的な考え方についての評価	○「公の施設」を運営・管理するという基本的な考え方を有し業務を遂行している	A	A	A
		園内の施設等管理に対する考え方についての評価	○各施設の維持管理のため、各施設の特性を理解して管理・運営している	A	A	A
			○施設（有料公園施設については除く）の維持管理のため、安全性、機能保全、快適性を確保する管理・運営している	A	A	A
			○公園利用者が快適に過ごすことのできる芝生管理、草刈、樹木剪定を実施している	A	A	A
		管理の質及び利用者サービスの向上に対する取り組みについての評価	○管理の質及び利用者サービスの向上に対する具体的な方策を実施している	A	A	A
			○利用者ニーズや苦情に対する把握方策及びその対応策を実施している	A	A	A
			○当該公園全体の利用促進に対する方策を実施している	A	A	A
		その他応募者の独自提案	○その他公園の設置目的を最大限に発揮できるような独自提案について実施している	A	A	A
	区分評価					A
	効率性	事業計画書の内容が、 管理経費の 縮減が図られるものであること	「事業計画書の内容が管理経費の縮減が図られるものであること」に対する基本的な考え方についての評価	○当該公園の効用が最大限に発揮できるための、効率性の高い業務を遂行している	A	A
管理に係る経費の縮減に対する取り組みについての評価			○指定管理経費を縮減するための方策を実施して、指定管理料に反映されている	A	A	A
			○スタッフ（採用予定者も含む）の配置は適正なものとなっている	A	A	A
その他経費縮減について応募者の独自提案			○経費縮減について応募者の独自提案を実施している	A	A	A
区分評価					A	

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
安定性 安全性	事業計画書 に沿った管理を安定して行う物的 能力、人的 能力を有していること	当該団体の業務遂行能力につ いての評価	○業務を遂行できるための安 定的な経営基盤を有している	A	A	A
			○業務を遂行できる適正な団 体構成となっている	A	A	A
			○組織及びスタッフ（採用予 定者も含む）の経歴、保有す る資格が適正であり、ノウハ ウ、専門知識等を使い管理し ている	A	A	A
			○業務を遂行するにあたり、 スタッフ（採用予定者を含 む）の管理、適正な監督体制 をとり、人材育成の方策を実 施している	A	A	A
			○施設の日常点検、定期点検 など、異常を早急に発見しよ うとする方策を実施している	A	A	A
			○異常があった際に、応急措 置を行う体制が整っている	A	A	A
			○法令を遵守する重要性や個 人情報保護について理解し、 情報の漏洩を防ぐための方策 を実施している	A	A	A
		緊急時における対応につい ての評価	○事故を予防するための体制 が整っている	A	A	A
			○事故の発生時に被害者への 対応及び施設の復旧などの方 策を実施している	A	A	A
			○大雨、地震などの災害発生 が予想されるとき、または発 生した時の体制が整っている	A	A	A
			○災害発生後の対応につい て、罹災状況の確認と早急な 復旧をする態勢が整っている	A	A	A
		区分評価				
貢献性	事業計画書 の内容が、 岐阜市ある いは施設が ある特定の 地域（以下 「地元」と いう。）の 振興、活 性化などに 貢献できる ものである こと	事業計画書が地元活性化、地 元に貢献できる内容であるか の評価	○地元での社会活動を具体的 に実施している	A	A	A
			○公園の特徴を理解し、地元 への配慮等を実施している	A	A	A
			○地元の法人その他の団体の 育成施策を実施している	A	A	A
			○地元の住民、高齢者、障害 者等の雇用が確保されている	A	A	A
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

前回までの意見を踏まえた取組み状況	1 岐阜農林高校と連携し、四季の移り変りを楽しめる特色ある花壇づくりに努めた。 2 11月3日に開催したアウトドアまつりや3月20日に開催した花まつりなど、来園者を楽しんでいただける催しを行い、利用者に好評を得た。 3 本園のシンボルであるメタセコイヤを活用した「メタセコイアの森コンサート」を開催し、岐阜高校、岐阜大学、サクソ奏者三四朗などへ演奏の場を提供し、公園のにぎわい創出や利用促進に努めた。 4 環境にやさしいオーガニック野菜を中心とした「オーガニックマルシェ」を月に2回開催し、利用者に好評を得た。 5 市内の高校生や地元まちづくり団体と共催し、沈床花園内にLED電球で装飾を行い、イルミネーションを開催した。 6 パターゴルフ場の貼り換えを行い、利用者サービスの向上に取り組んだ。
今期の取組みに対する評価	1 緑化推進を啓発するため、「花の図鑑」「樹木の図鑑」「雑草図鑑」「チョウ・トンボ図鑑」「鳥の図鑑」の計5種類の図鑑を作成し、希望者に無料配布を行った。 2 花壇作りは、主な花の入荷先である岐阜農林高校と花苗の種類等の協議を行いながら、宿根や球根、一年草や多年草など、約80種類を配植し、来園者に多くの種類の花を楽しんでいただけるよう取り組んでいる。また、沈床花園にバラ園を配置するとともに、皇帝ダリアを園路の両側に密に配植することで、花と緑の公園としての魅力向上に繋げた。 3 専属の芝の管理職員により、芝生広場の芝への施肥、刈込、散水の実施、冬用の芝の種（ペレニアルライグラス）を蒔くなど、通年を通じた良好な芝生の維持に努めた。 4 園内の樹木の状態を観察するとともに、適切に剪定や枯木、枯枝の撤去を実施した。 5 園内の花の開花状況を写真と共に掲示板に掲示し、利用者に公園情報を発信した。 6 屋内外の体験教室を開催した。 1) ヨガ教室（10月、3月）、 2) バラの教室（11月、2月）、 3) 太極拳教室（11月、3月） 7 アウトドアまつり（11月3日）、花まつり（3月20日）の開催 新幹線・バス乗車体験、バルーンアート、地震体験車、シャボン玉アートなどを行った。 8 イルミネーションの開催（12月） 市内の高校生や地元まちづくり会と共に共催し、沈床花園をLED電球で装飾をしたイルミネーションを開催した。（10日間で8000人以上の入場者） 9 ホームページの充実 ホームページに研修センター、軽スポーツ広場、パターゴルフの利用案内を掲載し、利用者の利便性を高めた。 10 パターゴルフ場の改修 パターゴルフ場の芝の張替えを実施し、利用者の利便性を高めた。 11 遊具の点検・修繕等 遊具の安全確保のため、定期点検・月例点検の実施及び修繕等を適宜行った。 12 各施設・設備等の維持管理等 1) 毎日のトイレ清掃及び蛍光灯取替え 2) 沈床花園の水路清掃 3) 竹垣、ベンチ、送水管等の施設修理 4) 駐車場舗装の補修 13 近隣住民に配慮し、公園周辺の清掃を随時実施した。 14 ホームページやSNS、園内の掲示を活用し、イベントや花木の情報を広く発信した。
今後の取組み	1 季節ごとに特色ある花壇づくりに努め、四季の移り変りが楽しめる美しい公園として適正な公園管理を進めるとともに、SNS等の活用による花の開花状況などを発信するなど、長良公園の魅力をアピールできるよう努める。 2 特徴ある花「皇帝ダリア」を一部の園路の両側に配置することで、花の回廊を演出し、長良公園の魅力向上につなげる。 3 利用者を楽しんでいただくように、次のイベントを実施する。 1) こどもの日まつり（5月5日） 2) 市内の高校や岐阜大学などによる「メタセコイアの森コンサート」（4月～6月） 3) 太極拳、ヨガ、バラなどの各種教室（4月～9月） 4) 「オーガニックマルシェ」を月に2回開催（4月～9月） 4 鯉のぼり（4月～6月）、ミストシャワー（7月～8月）の設置により、良好な環境を整える。 5 和式トイレを洋式トイレに更新し、利用者の利便性を高める。 6 公園内の花壇、芝生、樹木等を適正に管理する。 7 遊具、トイレ等の施設を適正に管理し、利用者サービス向上に努める。

●所管課の意見

○すべての業務において着実に履行できている。

- ・「メタセコイアの森コンサート」や「イルミネーション」、各種体験教室など多くの事業を継続して実施することで、利用促進および満足度向上に努めている。
- ・研修センター、軽スポーツ広場、パターゴルフの利用方法や設備内容について、ホームページに掲載し、利用促進及び利便性の向上に努めている。
- ・パターゴルフ場の改修（芝の張替え）など積極的に施設の改善を実施しており、利用者の満足度向上に努めている。

以上により、管理運営の状況は、協定書の内容に基づき良好である。

●指定管理者評価委員会の意見

- ・コンサートやイルミネーション、各種体験教室などの実施を通じて、利用促進および満足度向上に努めた取組は評価できる。
- ・研修センター、軽スポーツ広場、パターゴルフの利用方法や設備内容について、ホームページに掲載し、利用促進及び利便性の向上に努めた取組は評価できる。
- ・パターゴルフ場の改修など施設の改善を積極的に実施し、利用者の満足度向上に努めた取組は評価できる。

- ・今後も、災害への危機管理、安全性を保ちながら、公園の利用促進及び満足度向上につながる取組を期待する。

管理運営は適正に行われており、良好と認められる。